



令和元年12月8日(日) まちづくり塾 (八戸市白銀地区の白銀振興会青年部部长 佐々木 孝雄さんを講師に招き開催)

東地区の「まちづくり」

同協議会では、高齢者などの見守り活動の他にも「東コミュニティふれあいの集い」や学区地域の運動会「もっと！いきいき健康運動会」などを実施しています。これら地域の行事はもちろんのこと、地域の将来を見据え、地域住民を対象に「住民主体の『まちづくり』とは何か」や「将来を見据えたコミュニティの担い手の育て方」などをテーマにした「まちづくり塾」やワークショップ（話し合いの場）も開催しています。

子どもたちも東地区の未来を考える

また、令和元年度には、市立東小学校（小原広基校長）や市、県と連携し、同校の6年生63人と地域住民を対象に「想像してみよう！東地区の未来」をテーマにワークショップを開催しました。このワークショップは、東地区の子どもたちに「自分たちが住むこの地区が『戻ってきたい』『住み続けたい』『人が集まる場所にしたい』地区になるためにはどうすればいいか」などを考えてもらうために企画されました。

子どもたちから「バラ焼き『おやつ』を増やしたら良い」「夜は外が暗いので防犯灯がもっとあったら良い」など、さまざまな意見が出ていました。



令和元年11月6日(水) ワークショップ
(東小学校6年生が東地区の未来を考えました)

地域の将来を見据え

同協議会は、東地区の数十年前先を見据え、町内会や学校、PTAなどが単体では解決できないことを「広域コミュニティ」として解決に向けて取り組んでいます。

「広域コミュニティ」は地域の暮らしを支えるための一つの手段です。

地域住民も含め、関係団体が共に助け合い、地域のつながりを大切にしながら、いつまでも笑顔で安心して暮らせる地域を目指して取り組みを進めています。

今号では、東地区のコミュニティ活動を紹介しましたが、皆さんの地域でも地域の将来を見据え、広域コミュニティづくりに取り組んでみませんか。



東地区コミュニティ
推進協議会
会長 太田 薫 さん

向陽台と前谷地町内会が先駆けて実施してきた高齢者などの見守り活動を東地区コミュニティ推進協議会の他の構成町内会にも広げていきたいと考えています。

また、いろいろな行事や活動を実施する上で、若い世代の力が重要と考えています。そのため、若い世代のメンバーで地域の盛り上げに成果を上げている八戸市白銀地区青年部との交流などを企画し、東地区の若い世代と一緒に活気のある地域をつくっていききたいと思っています。

これまでの取り組みは、もちろん継続しながら新しいことにも徐々に挑戦し、地域の皆さんと一緒に「地域の未来（望ましい姿）」に向かって取り組んでいきたいと考えています。

新たなコミュニティづくりを支援します

☎まちづくり支援課 ☎① 6725

令和元年度までに4地区（三小地区、南地区、東地区、法奥地区）で広域コミュニティが組織化されています。

市では、おおむね小学校区を単位とする広域的なコミュニティづくりを推進するため、勉強会や話し合いの場を設けるなど、コミュニティ組織の立ち上げや組織立ち上げ後の運営、地域課題解決のための活動を支援しています。地域で広域コミュニティづくりを検討している場合は、気軽にご相談ください。